

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。

① 保証書	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。 保証期間は お買い上げの日から1年 です。	
② 修理を依頼される ときは 出張修理	保証期間中	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
	保証期間経過後	修理のよって機能が維持できる場合は、ご要望により 有料で修理させていただきます。
③ 補修用性能部品の 保有期間	温水洗浄便座の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
④ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
⑤ 修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代＋出張料です。	
	技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
	出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ TEL 0120-3121-68 FAX 0120-3121-87 (受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日) 携帯電話、PHSからもご利用できます。	商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談窓口へ TEL 0120-8802-28 FAX 0120-3121-34 (受付時間)9:00～17:30(月～金) 携帯電話、PHSからもご利用できます。 土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は、休ませていただきます。
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が 過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
保証期間	お買い上げ日から本体1年です。

- 「出張修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12

取扱説明書

保証書別添付

保証書は別についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

設置工事説明書別添付

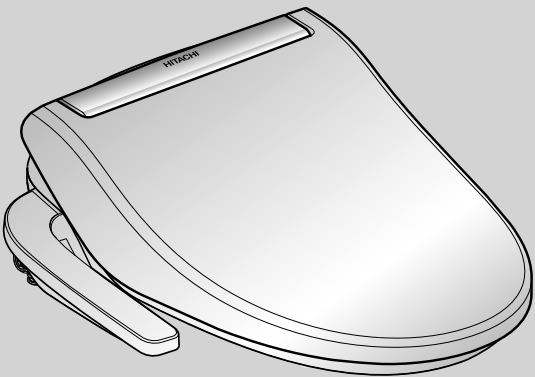
日立温水洗浄便座

エッチ オー ビー 1 1 0 0
型式 **HOB-1100**

このたびは日立温水洗浄便座をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは設置工事説明書と保証書とともに大切に保存してください。



目次

ご使用前	■安全上のご注意(必ずお守りください) ……	2
	■各部の名前(本体・本体操作部) ……	6
	■ご使用前の確認 ……	8
	(アース線の確認/電源ランプの点灯を確認)	
使うとき	■安全にお使いいただくために ……	9
	■トイレを使う/洗浄する ……	10
	■調節する ……	12
	(洗浄強さ/温水温度/便座温度)	
必要なとき	■節電したい(節電/8時間切) ……	13
	■お手入れ ……	14
	■凍結予防・長期間使用しないときは ……	18
	■水抜き後に再び使用するとき ……	20
	■定期点検 ……	22
	■よくあるご質問 ……	23
	■故障かな? ……	24
	■仕様 ……	26
	■一般社団法人 日本レストルーム工業会からのお知らせ ……	27
	■保証とアフターサービス/ご相談窓口… 裏表紙	

- この温水洗浄便座は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。



- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。






DL940A-U3CP1
CS1115-1016


安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお読みいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、過った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください

 警告	この表示を無視して過った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して過った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

-  この記号は、「警告」「注意」を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。
-  この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は一般的な禁止)が描かれています。
-  この記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は一般的な強制)が描かれています。


警告



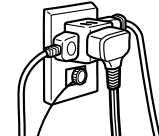
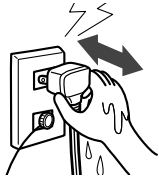
火災、感電のおそれ

電源プラグやコードは正しく使う
(火災や感電の原因)


- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる




- 電源コード・電源プラグを傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外で使用しない




本体、本体裏面や電源プラグに水や洗剤などをかけない
(感電やショートして火災の原因)

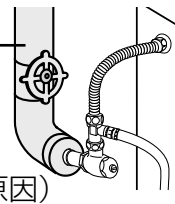


 水ぬれ禁止

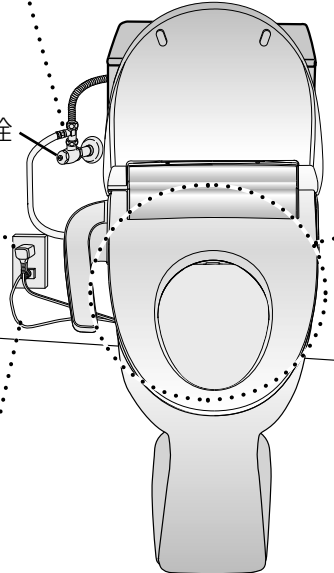
上水道以外には接続しない



工業用水
井戸水など




(ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こす原因)
(腐食や異物付着による水漏れの原因)

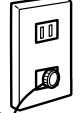


止水栓

アース工事を確認する [アース線接続の一例]




アース線接続
(アース工事がされていないとビリビリしたり漏電のときに感電する原因)
→アース工事を販売店にご依頼ください。
(アース工事費は、本体価格に含まれていません)

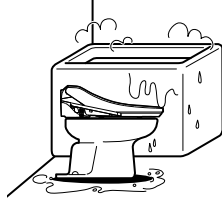


アース線


バスルーム内など湿気の多い場所には設置しない



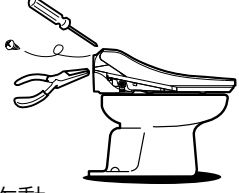
水場使用禁止
(火災や感電の原因)




**改造はしない
また修理技術者以外の人
が、分解したり修理をしない**




分解禁止
(感電や発火したり、異常作動してけがの原因)
→修理は販売店にご相談ください。






低温やけどのおそれ

次のような方が使用するとき、便座の温度調節を「低」または「切」にする



お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、皮膚感覚が弱い方、自分で温度調節できない方、眠気を誘う薬(睡眠薬・風邪薬など)を服用された方、深酒、疲労の激しい方
(長時間、皮膚の同じ場所が便座に触れると、低温やけどの原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、止水栓を閉める (発煙・発火、感電のおそれあり)




異常・故障例

- 本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- 本体や操作部が異常に熱い

すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。

化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けておられる方は、ご使用に際し医師に相談する



(身体への著しい障害をまねくおそれあり)

安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 注意

水漏れのおそれ

水道水フィルター（水抜き栓）を外すときは、必ず止水栓を閉める

❗ (止水栓を閉めない、水漏れの原因)

凍結予防をする【18・19ページ】

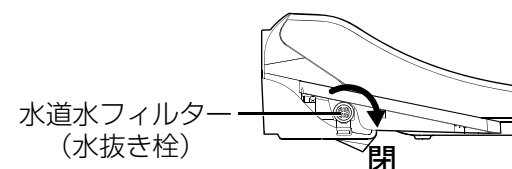
❗ (凍結すると、配管や本体内部が破損して水漏れの原因)



水抜きなど、凍結予防をする。

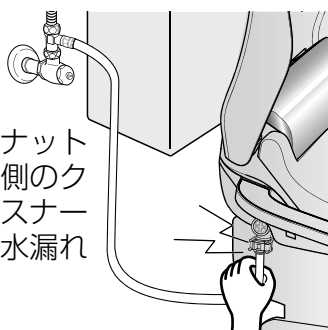
いったん、外した水道水フィルター（水抜き栓）はしっかり閉める

❗ (しっかり閉めないと、水漏れの原因)



本体脱着時などに給水ホースに力を加えない

❌ (分岐金具のナットや本体接続側のクイックファスナーがゆるんで水漏れの原因)



感電のおそれ

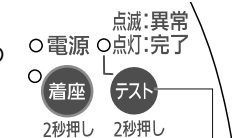
開口部などから針金など金属を入れない

❌ (感電の原因)



漏電検知の作動を確認する【22ページ】

❗ (故障のまま使用すると、漏電のときに感電する原因)



漏電テストスイッチ

→故障の場合は販売店にご相談ください。

けがのおそれ

持ち運ぶときは、必ず本体を持つ

❗ (便座・便ふたを持つと本体から外れ、けがをする原因)



便ふた・便座開閉時に、指などはさまないよう注意する

⚠ (はさまれると、けがをする原因)

便ふたに寄りかからない

❌ (便ふたが割れて転倒したり、けがをする原因)



乗ったり衝撃を加えたりしない

❌ (転倒したり、割れてけがをする原因)



本体操作部に乗らない、手をついて座ったり、立ち上がったりしない

❌ (転倒したり、けがの原因)



本体ががたついたまま使用しない

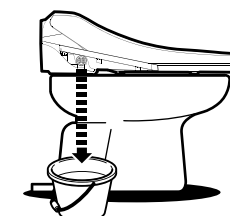
❌ (転倒したり、割れてけがをする原因)

便座を勢いよく閉めない

❌ (破損によりけがをする原因)

長期間使用しないときは本体の水を抜く【18・19ページ】

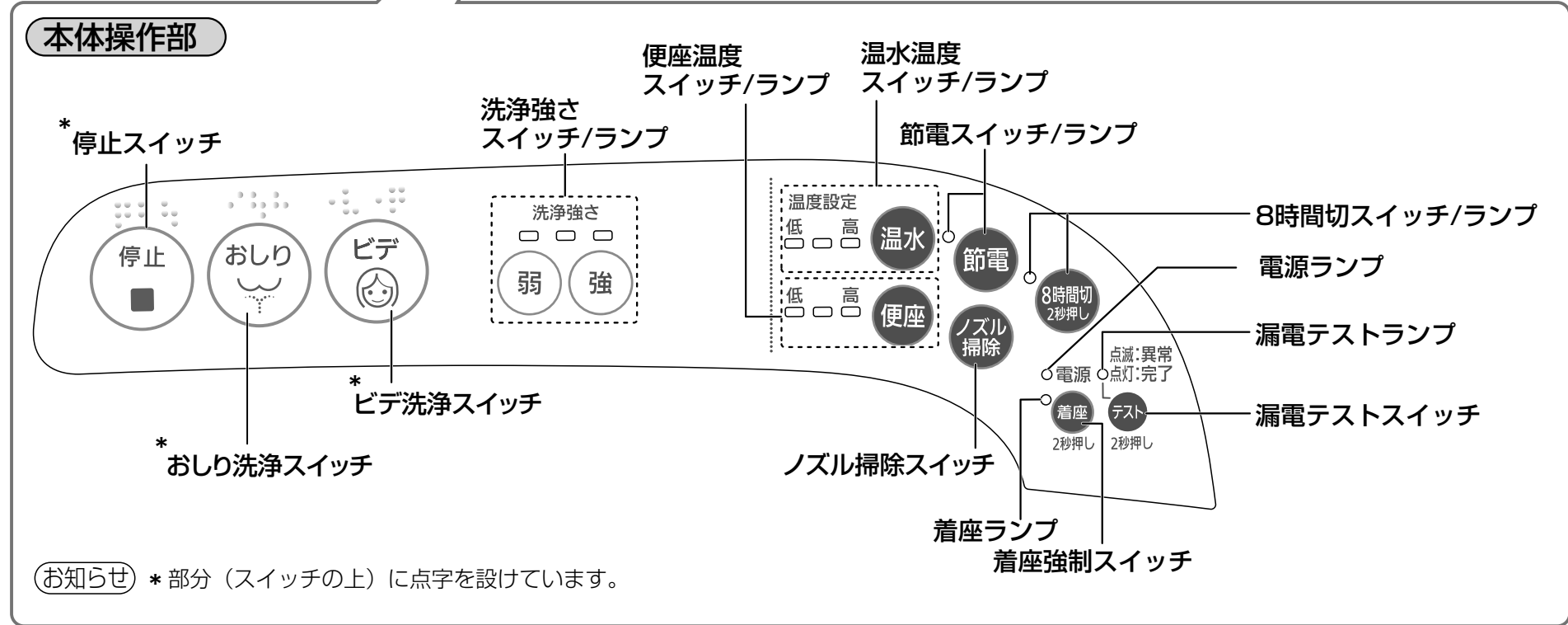
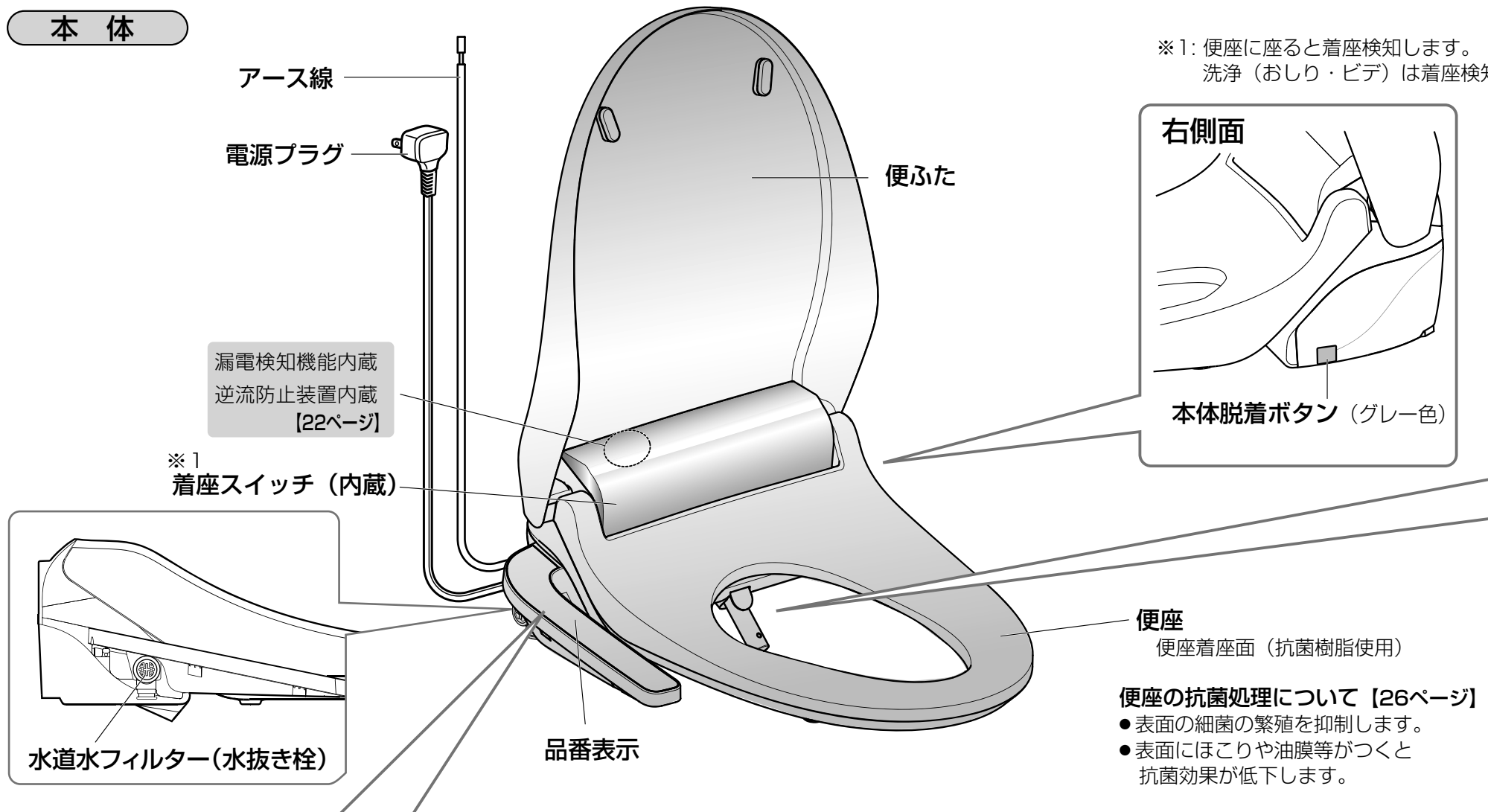
❗ (水が腐敗して皮膚の炎症などの原因)



電源プラグを抜いてから水を抜く。

各部の名前 (本体・本体操作部)

本体



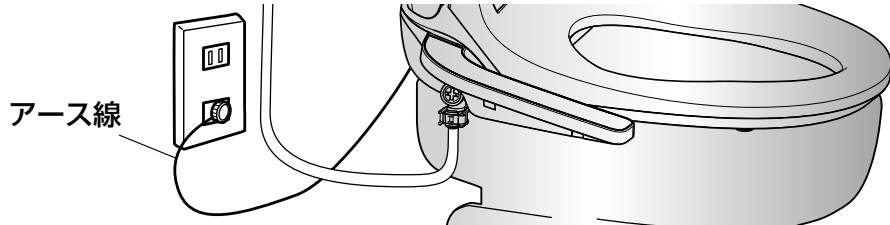
■ イラストのノズルは説明のために、引き出した状態で表しています。

ご使用前の確認

アース線が接続されていることを確認する

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因となります。【2ページ】

[アース線接続の一例]



電源ランプの点灯（緑）を確認する

■本体の電源ランプが点灯している場合

点灯（緑）

- 電源
- 着座 2秒押し
- 点滅：異常
- 点灯：完了
- テスト 2秒押し

→ 使えます

■本体の漏電テストランプが点灯している場合

点灯（赤）

- 電源
- 着座 2秒押し
- 点滅：異常
- 点灯：完了
- テスト 2秒押し

→ 電源プラグを抜く

- 漏電テストランプが消灯することを確認

再度電源プラグを差し込む

約10秒間点滅後点灯

- 電源
- 着座 2秒押し
- 点滅：異常
- 点灯：完了
- テスト 2秒押し

→ 使えます

お知らせ

- 漏電テストスイッチを2秒以上押すと漏電テストランプが点灯します。【22ページ】
- 電源プラグを差し直しても電源ランプが点灯しないときや、漏電ランプが点滅する場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

安全にお使いいただくために

長期間使用に関する本体への表示について

- 本体への表示内容
- 経年劣化により事故に至るおそれがあることをお知らせするために、本体に以下の内容を表示しております。
 - 製造年（本体に西暦4桁で表示しています）

⚠️【想定安全使用期間】10年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれあり。



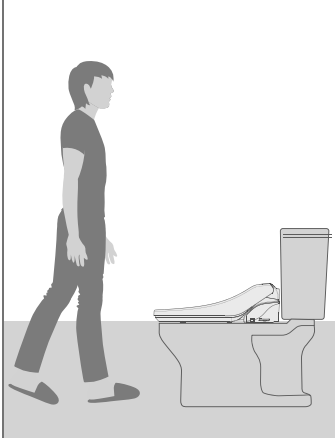
- 想定安全使用期間とは
- 一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用できる期間として想定される期間です。

〈標準使用条件〉			
環境条件	電圧、周波数	AC100 V 50/60 Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
	温度	20 ℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15 ℃ 0.2 MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族(男性2人、女性2人)において、 大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、 小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの 洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常的使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

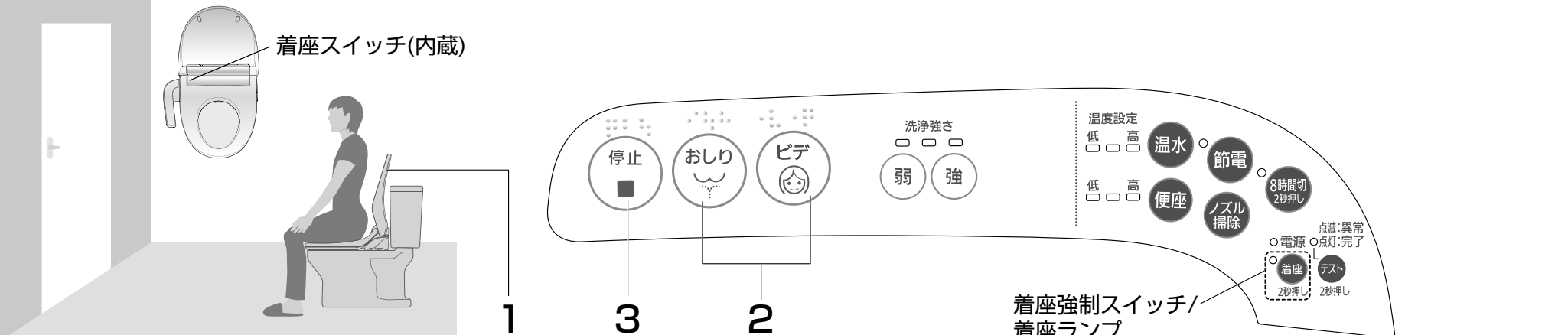
- 経年劣化とは
- 長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

トイレを使う/洗浄する

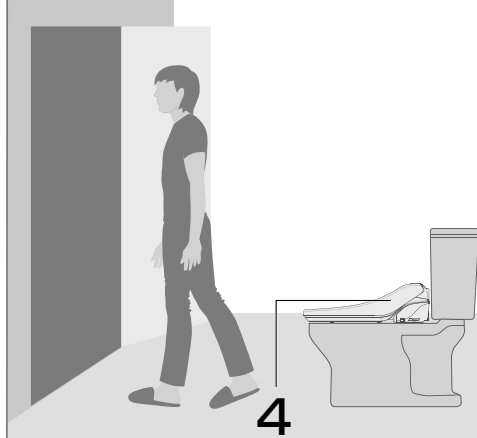
入 る



使 う




出 る



1

便ふたを開いて座る

- 着座検知すると着座ランプが点灯します。




着座
ランプ点灯

ランプが点灯しない場合は、中央部に座り直してください。(詳しくは23ページ参照)


2

洗浄する

おしり洗浄



ビデ洗浄



スイッチを押すと、まずノズルの洗浄をします。
(ノズル洗浄の水が便器内に流れます)
約5～8秒後に温水が出ておしりまたはビデ洗浄を始めます。

洗浄強さ

☐ 弱


☒ 中

☐ 強

ランプ点灯

3

洗浄を止める



停止


洗浄を停止します。
ノズルが戻ってから
ノズルの洗浄をします。

4

便ふたを手で閉じる

立ち上がると自動で次の動作をします。

- 着座ランプが消灯します。



着座
ランプ消灯

お願い

- 最初、程よい温度でも便座に長く座っていると熱く感じるようになり、低温やけどのおそれがあります。便座温度は低めに設定してください。【12ページ】

お知らせ

- ノズルが出る時作動音がしますが異常ではありません。
- おしり、ビデ洗浄スイッチを押してから洗浄水が出るまで少し時間がかかります。
- 本体の温水タンク容量は約0.60 Lです。洗浄強さ「中」で、約60秒使うと冷たくなります。洗浄を止め、約5～7分待つとお湯になります。(水温によって異なります)
- 洗浄中、ノズルの左から出る水は水圧調整の逃がし水で故障ではありません。
- 洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが、温水タンクの水があたたまったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。(洗浄後、約7～8分)
- 安全のために、洗浄は約5分間連続使用すると、自動的に停止します。

着座強制スイッチを押してからの洗浄の停止時間について

- 洗浄はスイッチを押してから約1分間連続使用すると、自動的に停止します。

ご使用方法

- おしり洗浄は排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は10秒～20秒を目安に使用ください。

ご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

使うとき

トイレを使う/洗浄する

調節する

洗浄の強さを
変えたいとき

洗浄強さ

洗浄強さ
■ □ □
弱 強

- **弱** または **強** を押すごとに、強さが変わります。
- 前回の設定強さを記憶しています。(記憶させない設定→23ページ)

洗浄水の温度を
変えたいとき

温水温度

温度設定
低 高 温水

温度表示 (ランプ点灯)

設定	水温	約37℃	約38.5℃	約40℃
「切」	室温			
「低」				
「中」				
「高」				

便座の温度を
変えたいとき

便座温度

低 高 便座

温度表示 (ランプ点灯)

設定	室温	約29℃	約33℃	約37℃
「切」				
「低」				
「中」				
「高」				

()内は着座していないときの温度です。

お知らせ
イラスト中の ■ は点灯を表示しています。

お願い
水圧の低いところでは、洗浄強さを弱くすると水が出ない場合があります。
この場合、洗浄強さを強くしてご使用ください。

節電したい

節電 (便座温度) (温水温度)

● **節電**

1時間毎にその間の使用の有無を記憶し、使用の無かった時間帯の便座と温水の温度を下げます。

- **節電** を押す ● 節電ランプが点灯します。
- 2日以上同じ時間帯で使用がなければ、その時間帯の温度を下げます。最大、便座は約15℃、温水は約24℃まで下がります。

温度が下がった時間帯に着座すると…

- 最初は冷たく感じる場合がありますが、便座は約1～2分、温水は約3～5分で温かくなってきます。

節電中に使用があると…

- 使用のあった時間帯の便座と温水の温度は、節電を行う前の温度に戻ります。記憶が取り消され、新たに記憶を開始します。

〈節電をやめたいとき〉

- 再度、 **節電** を押すと解除されます。
- 節電ランプが消灯します。
- あらかじめ設定されていた便座温度、温水温度に自動的に戻ります。(設定温度に戻るまでに約3～5分かかります)

8時間切 (便座温度) (温水温度)

● **8時間切**

便座ヒーターと温水ヒーターへの通電を8時間停止します。8時間停止後は、前に設定された便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。

- 節電中にも設定ができます。
- **8時間切** を約2秒間押すと設定され、便座と温水への通電を8時間停止します。
- 8時間切ランプが点灯します。
- 8時間後に便座・温水が通電状態に戻り、ランプが消灯します。

8時間切設定中に着座すると…

便座温度：着座と同時に通電します。あたたまるまでに約10～12分かかります。(室温によって異なります)

温水温度：着座と同時に通電します。あたたまるまでに約5～7分かかります。(水温によって異なります)

- 着座中は便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。
- 使用后、便座から立ち上がると8時間切設定に戻ります。

〈8時間切をやめたいとき〉

- 再度、 **8時間切** を約2秒間押すと解除されます。
- 8時間切ランプが消灯します。

年間消費電力量
8時間切設定無し 216 kWh/年
8時間切設定有り 156 kWh/年
省エネ法(2012年度基準に基づく)
【26ページ】

お知らせ
● 電源プラグを抜いたときや停電のとき、または漏電テストスイッチを押したときは「節電」「8時間切」の設定や使用有無の記憶が取り消されます。

お手入れ



日常のお手入れは
さっとひと拭き

汚れがついたら…

柔らかい布で水拭き

- 水をかけて洗わない。（故障の原因）
- 乾いた布やトイレトペーパーで拭かない。（傷の原因）

ひどい汚れは…

家庭用中性洗剤をうすめてお使いください



警告



水ぬれ禁止

本体、本体裏面や電源プラグ
に水や洗剤などをかけない
（感電やショートして火災の原因）

下記の洗剤は、本体内の金属部分などを腐食させたり、
本体や便座などを傷めますので使用しないでください。



除菌シート、化学ぞうきんなどをご使用の際は、
その注意書きに従ってください。

お願い

- 便器を洗うときのトイレ用洗剤は本体にかからないようにしてください。また揮発性ガスにより本体を傷めることがあります。手際よく短時間にお手入れしてください。
- お手入れの際は、着座強制スイッチを押さないでください。（予期しないときに、洗浄水が出る原因）

本体表面（日常）

お手入れをする場合は、
以下の手順に従ってください。

- 1.電源プラグをコンセントから抜く
- 2.本体表面の汚れを拭き取る
- 3.電源プラグをコンセントに差し込む

お知らせ

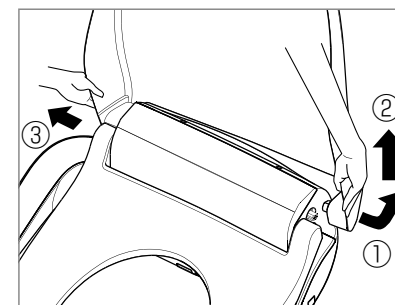
本体や便座などに尿が付着したまま放置
すると、ピンク、茶色等のしみになるこ
とがあります。



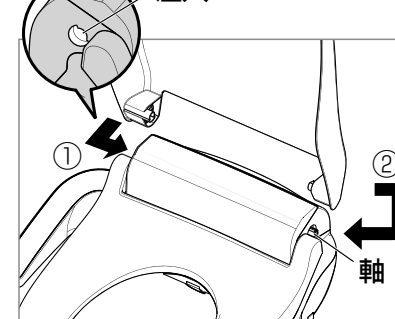
便ふた（週1回）

便ふたを外してお手入れができます。

- 1.電源プラグをコンセントから抜く
- 2.便ふたを取り外す
便ふたを開いた状態にし、
①便ふたの右側を外れるまで強く広げて
軸から外し、少し後方へずらす
②引き上げる
③本体の左穴から便ふたを外す
＊指を挟まないように注意してください。
- 3.便ふたの汚れを拭き取る
- 4.便ふたを取り付ける
①本体の左穴に便ふたを差し込む
②本体右軸に便ふたを広げながら入れる
③便ふたを持って開閉がスムーズか確認
する
（正しく取り付けないと便ふたが外れる
ことがあります）
- 5.電源プラグをコンセントに差し込む



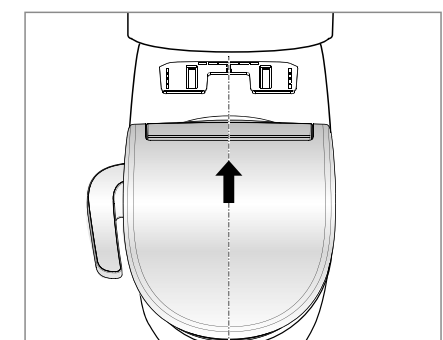
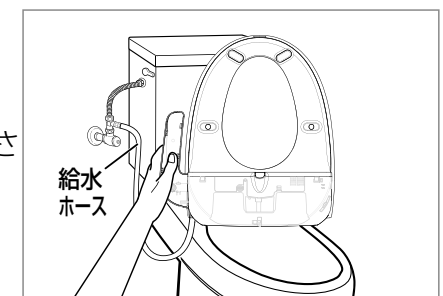
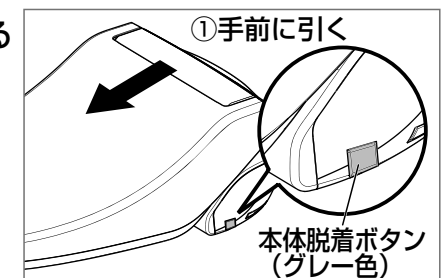
左側面の拡大図
左穴



本体裏面（週1回）

本体を外してお手入れをする場合は、以下の手順に従ってください。

- 1.電源プラグをコンセントから抜く
- 2.止水栓を全閉にし、給水を止める
【18ページ】
- 3.本体を取り外す
①本体脱着ボタンを押したまま
本体を手前に引く
②そのまま本体を便器面まで
すべらせる
●給水ホースなどがありますので
無理に引っ張らないでください。
- 4.本体でかくれた便器部分などを
拭き取る
水でぬらした柔らかい布を十分に
しぼって拭いてください。
- 5.本体裏面を掃除する
●本体を便器の上に立てた状態にし、
便座が倒れないように手で支えて、
本体裏面の汚れを拭き取ってください。
水はかけないでください。
- 6.本体を取り付ける
①本体固定板の中心と本体の中心を
合わせる
②便器面から本体をすべらせ「カチッ」
と音がするまで押し込む
●電源コードをはさみ込まないよう
にしてください。
●本体を軽く持ち上げ、
しっかりと固定されていることを
確認してください。
- 7.止水栓を開け、給水する
【20ページ】
- 8.電源プラグをコンセントに差し込む



お願い

- 本体を手前に引くとき〈手順3〉や立てるとき〈手順5〉は、給水ホースなどに無理な力を加えないように注意してください。
- 本体を裏向けに寝かさないでください。（傷の原因）

必要なとき
お手入れ

お手入れ

ノズル掃除（ノズルの汚れが気になるときに）

ゴム手袋を着用し、歯ブラシなどでノズルをお手入れしてください。

①便ふた・便座を開く

おしりノズル穴を洗う

②ノズル掃除を押す

- ノズル（1つ穴）が出る。

③ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗う

ビデノズル穴を洗う

④再度ノズル掃除を押す

- ノズルが戻り、ノズル（4つ穴）が出る。

⑤ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗う

⑥再度ノズル掃除を押す

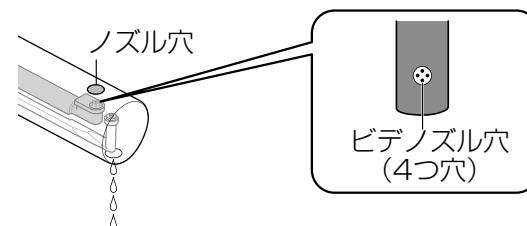
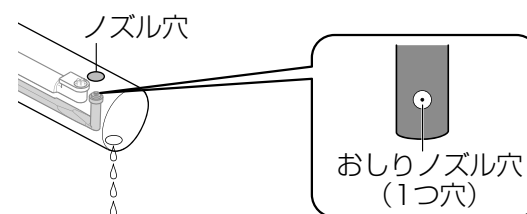
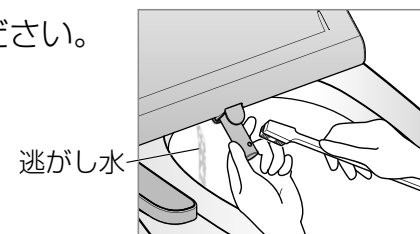
- ノズルが戻る。

（お願い）

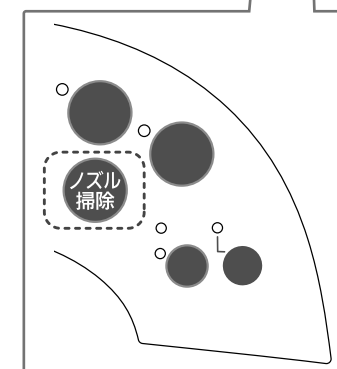
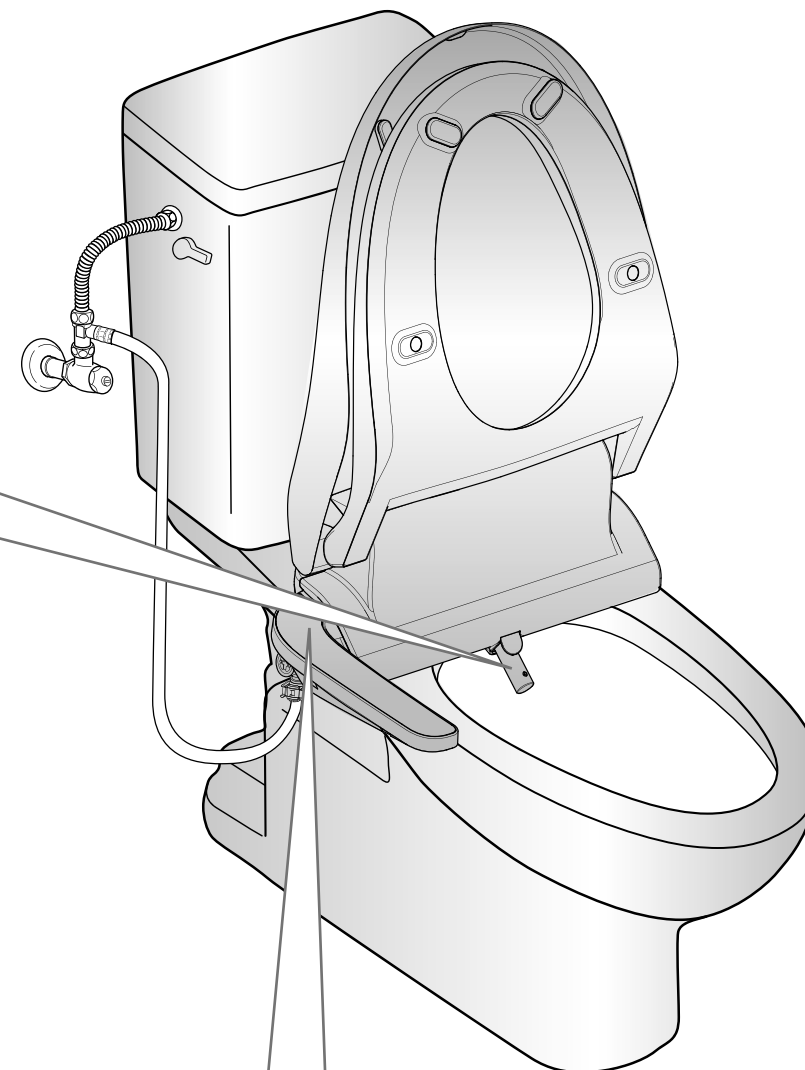
- お手入れの際は、着座強制スイッチを押さないでください。（予期しないときに、洗浄水が出る原因）
- ノズルのお手入れ時にノズルに無理な力を加えないでください。
- ノズルを無理に手で引っ張ったり、押したりしないでください。（故障の原因）

（お知らせ）

- ノズルお手入れ中はノズル穴およびノズルの先端下から洗浄水が出ます。また、ノズル横から水圧調整の逃がし水が出ます。
- お手入れのとき、ノズルを出した状態でそのまま放置すると約3分後にノズルが戻ります。
- ノズルを手で触ると前後に動きますが故障ではありません。
- 便座を閉じた状態で便座を押さえると、着座ランプが点灯します。その状態で洗浄スイッチを押した場合、洗浄水が出ますのでご注意ください。



■途中で止めたいときは…



凍結予防・長期間使用しないときは

■次のようなときは水抜きをしてください

- 寒い地域で本体内の水が凍結するとき……配管や本体内部が破損して水漏れの原因
- 1週間以上使用しないとき………水が腐敗して皮膚の炎症などの原因
- 移設など本体を移動されるとき………本体から水が漏れたり、故障の原因
- 別荘など長期間使用しないときは必ず行ってください。

ロータンク式

1 電源プラグを
コンセントから抜く

2 止水栓を全閉にし
給水を止める

3 ロータンクの
レバーを回す

- ロータンク内の水を流しきってください。

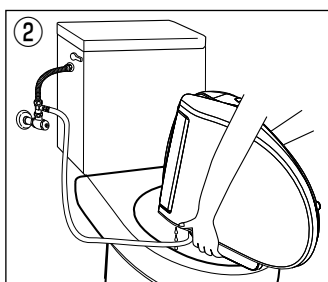
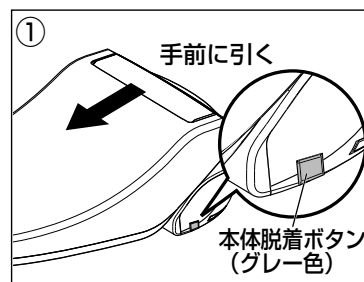
4 バケツなどを受けて
水道水フィルター（水抜き栓）をマイナスドライバー
またはプラスドライバーでゆるめて取り外す

（トイレが狭くドライバーが入らない場合は、
手順5で本体をずらしてゆるめてください）

- 本体内の水が出ますので雑巾などで押さえてください。
- 水道水フィルター（水抜き栓）のフィルターが汚れている場合は、
歯ブラシなどでお手入れしてください。
- 取り外した水道水フィルター（水抜き栓）を置くときは、Oリング
にゴミ等が付着しないよう、つまみ部を下にしてください。

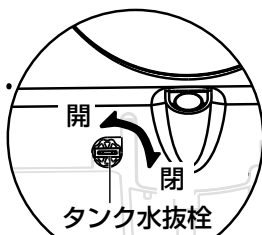
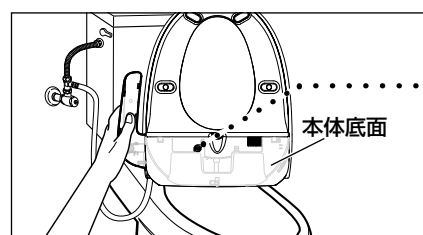
5 ①本体脱着ボタンを押した
まま、本体の両側部を
持って手前に引く

②本体を傾けて本体内の
水を抜く

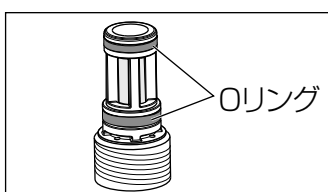
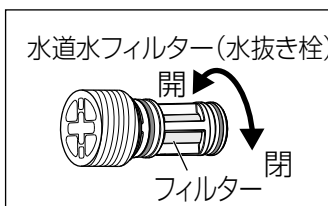
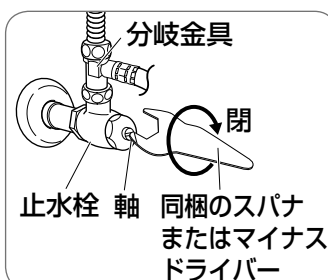


6 本体底面にあるタンク水抜き栓をマイナスドライバーで「開」側に
回して外し、本体底面を下に向け、傾けながら排水（水抜き）する

- タンク水抜き栓を落とさないように注意してください。



お願い
便器内に水が流れるよう
排水してください。

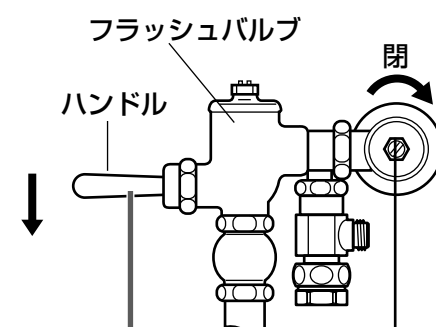


7 水抜き後、
タンク水抜き栓と、水道水フィルター
（水抜き栓）を元のように取り付け、
本体を元の位置（15ページの手順6
参照）に戻す

水道水フィルター（水抜き栓）を確実に閉め
ないと水漏れをおこします。

フラッシュバルブ式

1 電源プラグを
コンセントから抜く



2 閉める

- 給水が
止まります。

3 ハンドルを押す

→以下、左記のロータンク式、
手順4～7に従う

水抜き後に再び使用するとき

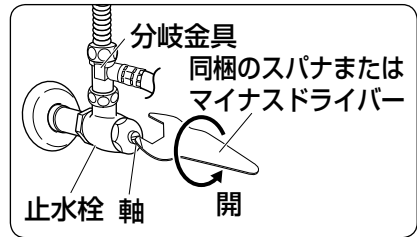
【20ページ】に従って使用できることを確認
してください。

必要なとき
凍結予防・長期間使用しないときは

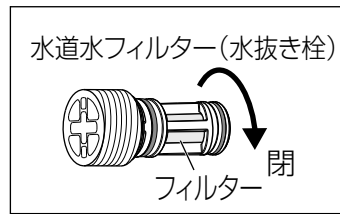
水抜き後に再び使用するとき

以下の手順で使用できることを確認してください。

1 止水栓を十分開き、給水する



- 止水栓の軸を開側へ回す。
- 水道水フィルター（水抜き栓）部からの水漏れがないかを確認する。
- 水漏れしている場合は、水道水フィルター（水抜き栓）を確実に閉めてください。



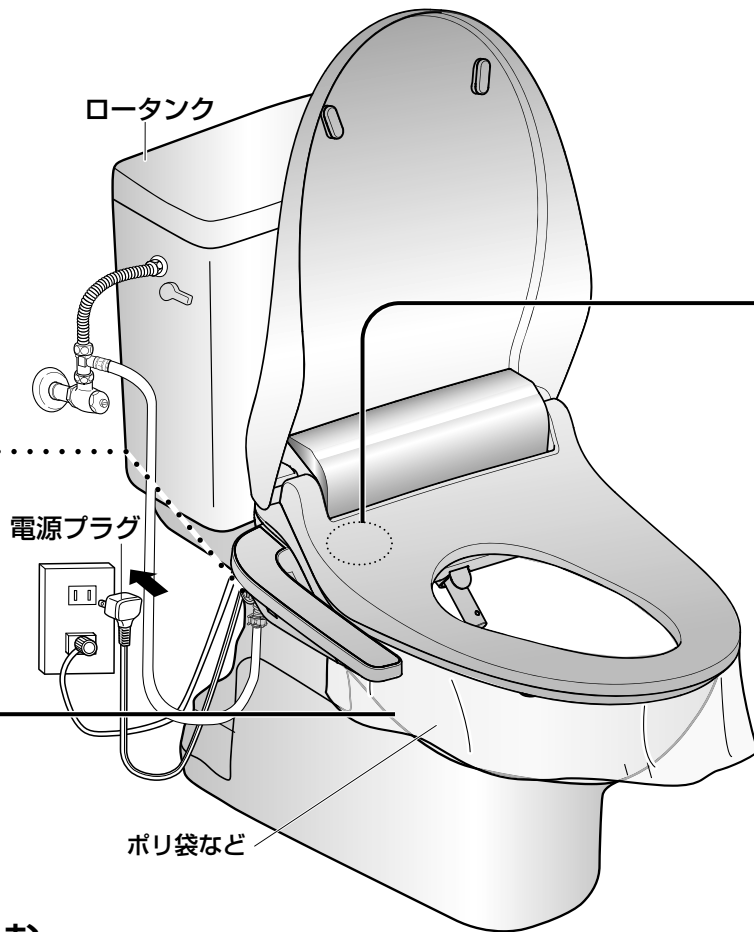
2 便座の下にお手持ちの薄手のポリ袋などはさむ

- 水の飛び散り防止のため

3 電源プラグをコンセントに差し込む

- 本体の電源ランプが約10秒間点滅した後、点灯に変わります。
- 本体の電源ランプが点灯しないまたは、漏電テストランプが点灯した場合は、再度電源プラグを差し直してください。

◎ 温水タンクの空焚き防止のため、**温水** を押し、温水温度を「切」にしてください。

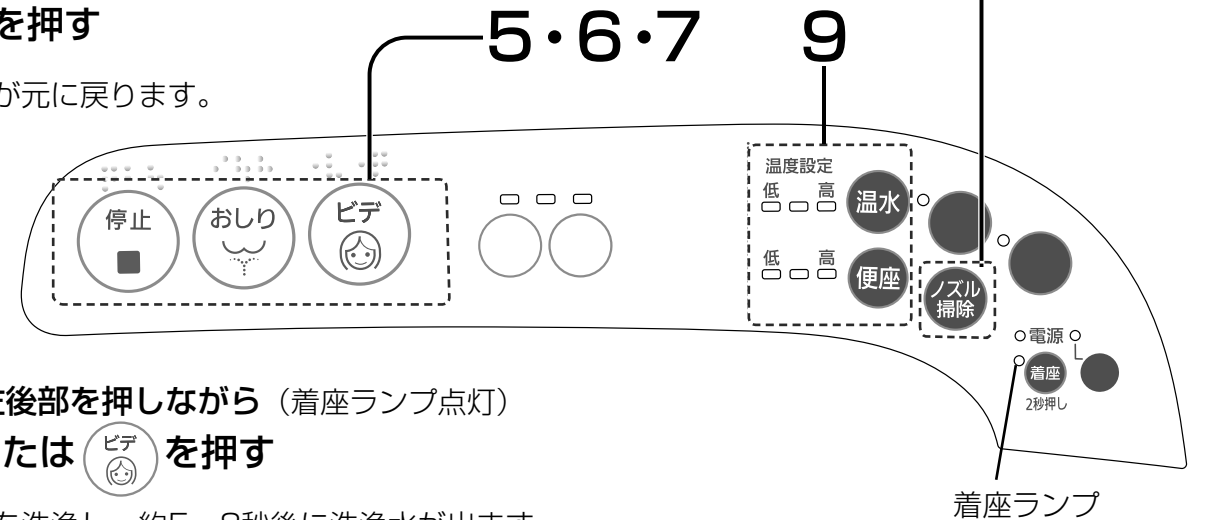


4 **ノズル掃除** を押す

- 本体の温水タンクに注水を始めます。
- ノズルが出て、約1分後ノズルお手入れ状態になり、水が下向きに出ます。
- 水が出ない場合、水道の元栓または止水栓を開いてください。

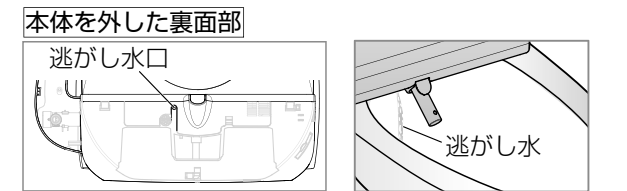
5 **停止** を押す

- ノズルが元に戻ります。



6 便座の左後部を押しながら（着座ランプ点灯）**おしり** または **ビデ** を押す

- ノズルを洗浄し、約5～8秒後に洗浄水が出ます。
- （着座検知していないと、洗浄水が出ません）
- ノズルの左から出る水は水圧調整の逃がし水で故障ではありません。
- ポリ袋の上から見て、洗浄水が当たっていることを確認してください。



7 **停止** を押す

- ノズルが戻ってから、ノズルを洗浄する水が出ます。

8 ポリ袋を外す

9 **温水** と **便座** のスイッチで温度を設定する【12ページ】

（室温や水温により異なりますが、約5～12分後に便座温度と温水温度が安定します）

10 着座して便座と洗浄水のあたたかさを確認する

（お願い）

- 温水温度ランプ「低」「中」「高」が全点滅している場合
温水タンク内の空焚き表示です。故障ではありません。
〈以下の処置をする〉
- 水道元栓、止水栓を開き、上記手順4～10を行ってください。
（温水温度ランプは消灯します）

（お知らせ）

- おしり、ビデの洗浄後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが、温水タンクの水があたたまったときの膨張水、またはノズル内の残水によるものなので、故障ではありません。（洗浄後、約7～8分）

必要なとき
水抜き後に再び使用するとき

定期点検

①漏電検知の点検…月に1回（お客様が行ってください）

漏電による感電を防止するため点検を行ってください。

そのままにしておくと、異常がある場合、感電の原因となります。

1 漏電テストスイッチを2秒以上押す

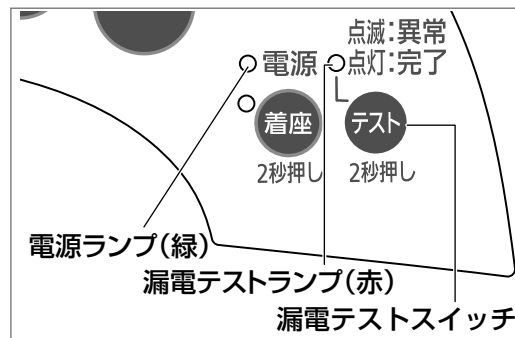
- 漏電テストランプ（赤）が点灯することを確認してください。

2 電源プラグを抜く

- 漏電テストランプ（赤）が消灯することを確認してください。

3 電源プラグを差し込む

- 本体の電源ランプ（緑）が約10秒間点滅した後、点灯に換わることを確認してください。



点検時以外に、漏電テストスイッチを押さないでください。

異常がある場合は、漏電テストランプが点滅します。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、工事店または販売店へ連絡してください。

②配管・本体まわりの点検…月に1回（お客様が行ってください）

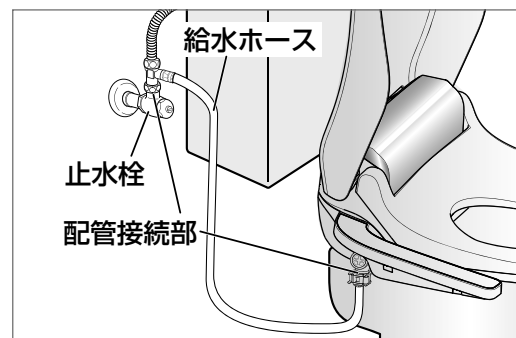
そのままにしておくと、異常がある場合、水漏れの原因となります。

1 ゆるみ、傷み、破損がないかを確認する

- 配管接続部のゆるみや、給水ホースに傷みや破損がないかを確認してください。

2 水漏れがないかを確認する

- 給水ホースや本体まわりからの水漏れがないかを確認してください。



異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、止水栓を全閉にしてください。その後、工事店または販売店へ連絡してください。

③逆流防止装置点検と定期点検…5年ごと（専門業者に依頼）

逆流防止装置は必ず5年を目安にお買い上げの販売店または工事店に点検を依頼してください。

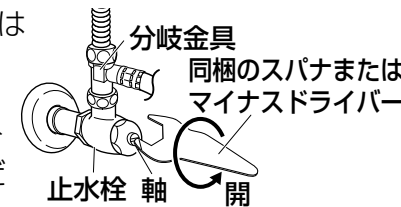
また、ご使用上支障がなくても、安全のため定期点検を5年ごとに受けてください。

そのままにしておくと、異常がある場合、汚水が水道管へ逆流するおそれがあります。

よくあるご質問

洗浄水が出ない！ 洗浄水の出が悪い！

- 止水栓が閉または絞りすぎていませんか。
→ 止水栓を十分に開いてください。



- ノズルに水あかなどがつまっていますか。
→ ノズルを歯ブラシなどでお手入れしてください。【17ページ】

- 水道水フィルター（水抜き栓）がつまっていますか。
→ 給水を止めて水道水フィルター（水抜き栓）を外しフィルターを歯ブラシなどでお手入れしてください。【18ページ】



- おしり、ビデスイッチを押したとき着座ランプが点滅していませんか。
→ 便座の前方に座ったときなどにまれに着座検知できないことがあります。
中央部に座り直しても着座検知しない場合は、着座強制スイッチを2秒以上押し、おしりまたはビデスイッチを押すと洗浄できます。
（着座強制スイッチを押してから約30秒で着座検知が解除されます。約30秒以内に洗浄スイッチの操作をしてください）



便ふたカバー・便座カバー・ 便座シートは使えますか？

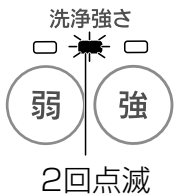
便ふたカバー・便座カバー・便座シートは使用できません。

- 便ふたカバー・便座カバー・便座シートを使用すると、開閉部などに負担がかかり故障の原因となります。
- 着座スイッチが正常に作動しない場合があります。

洗浄強さを使用毎に 標準設定「中」に戻したいのですが…

お買い上げ時は、前回の設定を記憶します。
→ 記憶させない場合は下記の設定をしてください。

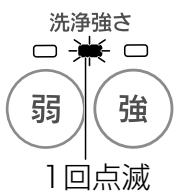
停止と強を約2秒押す



- 洗浄強さランプの真ん中のランプが2回点滅します。

■元に戻したい場合

再度停止と強を約2秒押す



洗浄強さを変更できますか？

→ おしり、ビデの洗浄中に右記のスイッチで調節してください。【12ページ】



便座の暖房を切りたいのですが…

→ 便座温度を「切」にしてください。【12ページ】



ノズルの左から水が出ているのですが…

→ 洗浄中、ノズルの左から出る水は水圧調整の逃がし水で故障ではありません。【11ページ】

故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状		調べるところ・原 因 ・ 対 策	参照 ページ
ランニング	電源ランプが消灯している	● 本体操作部の漏電テストランプが点灯していませんか。 → 電源プラグを抜き、漏電テストランプが消灯してから電源プラグを差し込んでください。	8 22
	温水温度ランプの「低」「中」「高」が全点滅する	● 温水タンク内の空焚き表示です。水道元栓、止水栓が十分に開いていることを確認してください。 その後、20ページの「水抜き後に再び使用するときは」の手順に従ってください。	20 21
	電源を入れたとき電源ランプが点滅する	● 初期設定をしている間、約10秒間点滅しますが、その後点灯に換わります。異常ではありません。	8
洗浄	座ったときに操作部のスイッチを操作しても動かない（おしり洗浄、ビデ洗浄など）	● 操作部の着座ランプが点灯していますか。便座の前方に座ったときなど、まれに着座検知できないことがあります。 → 中央部に座り直しても着座検知しない場合は、着座強制スイッチを2秒以上押し、おしりまたはビデスイッチを押すと洗浄できます。（着座強制スイッチを押してから約30秒で着座検知が解除されます。約30秒以内に洗浄スイッチの操作をしてください）	10
温水	温水温度が低い	● 温水温度設定を「切」にしていますか。 → 温水温度をお好みの温度に設定してください。	12
		● 「節電」や「8時間切」に設定していませんか。 → 「節電」や「8時間切」を解除してください。	13
	温水が途中から水になってしまう	● 本体の温水タンク容量は約0.60 Lです。洗浄強さ「中」で約60秒使うと水に変わります。洗浄を止め、約5～7分待つとお湯になります。（水温によって異なります）	11
便座	便座が冷たい	● 便座温度設定を「切」にしていますか。 → 便座温度をお好みの温度に設定してください。	12
	座ったときに便座が冷たく、しばらくするとあたたかくなる	● 節電ランプが点灯していませんか。 → お使いにならない時間帯ごとに暖房便座の設定温度を自動的に下げて節電していますので、着座したときに冷たく感じる場合があります。 ● 8時間切ランプが点灯していませんか。 → 暖房便座への通電を止めていますので、便座は冷たくなっています。	13 13

症 状		調べるところ・原 因 ・ 対 策	参照 ページ
音	ノズルが出るときに音がする	● ノズルモーターの駆動音で異常ではありません。	－
その他	洗浄前や洗浄後、ノズル周辺から便器に水が出ている	● 使い始めと終わりにノズルを洗浄しているため、便器内に水が出ますが、異常ではありません。	10 11
	ロータンクの手洗いボールより水が飛び散る	● 水圧が高く、給水量が多いためです。止水栓で調節してください。	20
	便座に座るとがたつく	● 便座が下がることで着座を検知するため、脚ゴムと便器の間に隙間を設けています。体重を移動させたとき、少しがたつくことがあります。異常ではありません。 ● 取付ボルトのゆるみが考えられますので、ナットの締め付け確認をお願いします。 ● 本体が便器から脱着できる構造のため締め付け後も少しがたつきが生じることがありますが異常ではありません。	設置工事 説明書 17 設置工事 説明書 12
	においがする	● 購入後すぐは、樹脂のにおいがしますが、ご使用とともに減少します。異常ではありません。	－

次のような場合には必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

- 電源プラグを差し直しても本体の電源・漏電テスト・節電・便座温度・温水温度・8時間切ランプがいつまでも点滅する。（電源プラグを抜くこと）
- 電源プラグを差し直しても本体の電源ランプが点灯しない。
- 煙が出たり、異常な音やにおいがする。（電源プラグを抜くこと）

次のような場合は設定が取り消されますので、再設定をしてください。

このようなとき	再設定する機能	参照ページ
●電源プラグを抜いたとき ●漏電テストスイッチを押したとき ●停電が1秒以上続いたとき	● 洗浄強さ ● 節電/8時間切	12～13

必要なとき
故障かな？

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

項目	品番	HOB-1100
給 水 方 式		水道直結給水式
定 電 源		交流 100 V 50-60 Hz
格 消 費 電 力		332 W (本体：285 W 便座：47 W)
区 分	※1	貯湯式
年 間 消 費 電 力 量	※2	156 kWh/年 (216 kWh/年)
暖房便座	標準表面温度	※3「切」室温、3段階切り換え「低」約29℃(約29℃)/「中」約33℃(約30℃)/「高」約37℃(約33℃)
	安 全 装 置	温度ヒューズ・温度過昇防止装置
洗浄装置	最 大 流 量	おしり洗浄：0.65 L/分 ビデ洗浄：0.65 L/分
	流 量 調 節	3段階
	標 準 温 水 温 度	「切」水温、3段階切り換え「低」約37℃/「中」約38.5℃/「高」約40℃
	貯 湯 量	約0.60 L
	安 全 装 置	温度ヒューズ・温度過昇防止装置・逆流防止装置
そ の 他 の 安 全 装 置		漏電検知機能・着座スイッチ
使 用 温 度 範 囲		0～35℃(給水温度) 0～40℃(周囲温度)
使 用 水 圧 範 囲	※4	49～735 kPa {0.5～7.5 kgf/cm ² }
寸 法 (幅 × 奥 行 き × 高 さ)		47.1 cm×51.5 cm×15.9 cm
質 量		3.5 kg

※1：省エネ法（2012年度基準）の区分
※2：年間消費電力量は4人家族(男性2人・女性2人)で使用する場合。〔室温:5℃(冬季)・15℃(春秋季)・28℃(夏季)、水温:15℃〕おしり洗浄使用1日4回、ビデ洗浄使用1日8回、男性小用1日4回で省エネ法（2012年度基準）の測定方法に準拠し、標準品を測定して計算しました。
（ ）内は8時間切設定による節電を使用しない場合の年間消費電力量です。
※3：（ ）内は着座していないときの温度です。
※4：使用水压範囲が147 kPa以下では水勢調節範囲が狭くなります。

抗菌樹脂を使用した部分	
便座（着座面）	
●試験機関…石塚硝子（株）抗菌試験所	●抗菌方法…抗菌剤を樹脂に練り込み
●試験方法…フィルム密着法 JIS Z 2801	●試験結果…24時間後99 %以上抑制 上記試験は2種類のための菌で実施

一般社団法人日本レストルーム工業会からのお知らせ

重大事故防止のためお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、
定期的な点検(有料)をおすすめします。
また、長期間(10年以上)ご使用の温水
洗浄便座は買い替えをご検討ください。
販売店、工事店またはメーカーへ
ご連絡ください。

故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。
異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、
止水栓を閉めてご使用を中止し、
販売店、工事店またはメーカーへ
ご連絡ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、
止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

☐ 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある

☐ 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている

☐ 便座にひびや割れがある

☐ 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)

☐ 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている

(内部の電子・電気部品が被水)

☐ 電源コードが熱くなっている


☐ 電源プラグの差込部が発熱・変色している

☐ 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある

一般社団法人 日本レストルーム工業会

http://www.sanitary-net.com

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

愛情点検	長年ご使用の温水洗浄便座の点検を！	
	こんな症状はありませんか	ご使用中止
	<div>●水漏れする。(配管接続部、本体内部)</div> <div>●本体や便座にひびや割れが入っている。</div> <div>●異常な音やこげ臭いにおいがする。</div> <div>●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。</div> <div>●電源プラグや電源コードが異常に熱い。</div> <div>●本体や操作部が異常に熱い。</div> <div>●その他の異常や故障がある。</div>	<div>事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き止水栓を閉めて、必ず販売店に点検をご依頼ください。</div>

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
改良のため、仕様の一部を予告なく交換することがあります。
また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

必要なとき

仕様／一般社団法人日本レストルーム工業会からのお知らせ